

坂の上通信

平成三十一年二月二十五日
広島市立美鈴が丘高等学校
新聞文化部（四〇三演習室）

合唱祭 開催

グランプリは2年5組

2月15日金曜日。この日は午前中のみ授業で、午後から第31回合唱祭が開催された。例年通り会場は講堂だったが、来年度は講堂の改修工事のため、佐伯区民文化センターで行



グランプリを獲得した2年5組の合唱

われる予定となっていた。したがって、在校生にとっては講堂のステージで歌う最後の合唱祭となった。開会式の後、1年生の合唱から始まった。どのクラスもこれまで

の練習の成果を発揮し、満足そうな表情が見られた。2年生も高校生最後の合唱とあって、それぞれのクラスが情感を込めて自分たちの合唱を歌い上げた。手拍子やソロパートを取り入れたクラス、アカペラで挑戦するクラスなど、各クラスの個性が表れた合唱祭となった。

担任のコメント

グランプリを受賞した2年5組の担任、荻野先生にインタビューを行った。練習の時はどんな雰囲気でしたか？

指揮者やパートリーダーを中心に、少しでも大きな声で一生涯懸命歌おうという気持ちで全員から伝わってきました。

指揮者やパートリーダーを中心に、少しでも大きな声で一生涯懸命歌おうという気持ちで全員から伝わってきました。

指揮者やパートリーダーを中心に、少しでも大きな声で一生涯懸命歌おうという気持ちで全員から伝わってきました。

指揮者やパートリーダーを中心に、少しでも大きな声で一生涯懸命歌おうという気持ちで全員から伝わってきました。

指揮者やパートリーダーを中心に、少しでも大きな声で一生涯懸命歌おうという気持ちで全員から伝わってきました。

机の上の美術館

今回は新任の数学科の先生、大羽先生の机におじゃました。

机の引き出しの中には、写真のようにたくさんスタンプが入っていました。デイズニーやワンピース、ミニオンズなど、キャラクターのものを中心だ。

課題や提出物、小テストなど、用途に応じたスタンプが並べられていました。



キャラのスタンプ

ど、今後も種類を増やしていきたいと話してください。

校旗が新調

卒業記念品として

3月1日金曜日には卒業式が挙行される。式の進行の中には「記念品贈呈」という項目があり、卒業生から学校や在校生に対して品物が贈呈されることになっている。自習室の机や講堂入口にある壁時計など、これまでも様々なものが贈られてきた。

今年の3年生からの記念品は、校旗である。すでに完成し、現在は校長室で保管されている。実際に校長室へ行き、校長先生にお話を伺った。

校旗は卒業式や入学式など、主に式典の際に使われるもので、ステージ中央にある演台

の横や後方に設置される。今まで使っていた校旗が相当古くなり、傷みも目立っていたため、新調の意味も込めて今回記念品として贈呈されたという。

中央に刺繍された校章について、生徒手帳にその由来が書かれている。美鈴が丘高校の「美」の文字とフェニックスの羽ばたきをイメージしたもので、生徒たちに「叡智」と「実践」の両翼を広げ力強く飛翔してほしいという願いが込められているそうだ。

フェニックスは不死鳥、火の鳥とも呼ばれる。永遠の時を生きたとき、伝説上の鳥である。



新調された校旗。細部まで美しく仕上げてある

の横や後方に設置される。今まで使っていた校旗が相当古くなり、傷みも目立っていたため、新調の意味も込めて今回記念品として贈呈されたという。

校長先生は「新しい校旗となり、大変嬉しく思います。大切に使用させていただきます」とコメントされた。

学校の「顔」にインタビュー



今回は体育科の尾崎先生にお話を伺った。趣味は何ですか？部活動で、部員とノックをすることです。好きな科目はなんですか？好きな科目は体育です。好きな科目は体育です。好きな科目は体育です。

目標と言えるかもしれませんが、人間性を育てたいと思っています。教えるだけでなく、育てていくのが教育なので。最後に、美高生に一言お願いします。掃除をする人に悪い人はいません。人の手本となるような掃除をしてください。

学年	1年	2年
グランプリ	2年5組「春愁」（指揮：山本りさ 伴奏：藤田菜摘）	
金賞	1年5組「未来」	2年4組「RAIN」
銀賞	1年6組「君に届け」	2年1組「虹」
銅賞	1年3組「キミのもとへ」	2年2組「楓」

美・鈴・鈴・鈴

校旗、優勝旗、大漁旗など旗にも色々あるが、多くの人が最初に思い浮かぶのは国旗ではないだろうか。▼日本の国旗は一般的に日の丸と呼ばれる。聖徳太子が遣隋使に託した文書では自国を「日出ずる国」と表現しており、デザインに着想はそうした考えから来ていると言われている。また紅白の色を用いるのも、伝統的にめでたい色とされているためだ。▼今のデザインがいつから使われているかは諸説あり、はっきりとは分からない。慣習的に使われていたが、正式に国旗と定められたのは平成11年以降である。▼国旗のデザインには、国と国との間に類似性が見られることもある。日本と国旗が似ている国は、パラオやバングラデシュがある。もちろん旗に込められた意味や思いは国によって異なるが。▼卒業にあたり、3年生からは旗が贈られた。もちろん美高の校旗にも込められた意味がある。卒業生には、フェニックスのように華麗にはばたいもらいたい。

編集後記

おそろく今年度最終号になる。一年間ありがとうございました。